

第1章 本書について

1-1 本書で学ぶ内容

本書では、次の内容を学びます。

第2章 入力練習の準備

第3章 文字入力1 (ひらがな・漢字)



第4章 文字入力2 (カタカナ・アルファベット・記号)

第5章 文章の入力・印刷・保存



第6章 文字入力の便利機能



本書の目的は「**文字入力の手順を知る**」ことです。

文字入力はパソコンに触っていくうちに、自然と慣れていきます。

まずは本書で、文字入力の手順と、様々な便利機能を学んでいきましょう！



文字入力編、
レッツゴー！

第2章 入力練習の準備

2-1 本章で学ぶ内容

本章では、文字入力をするための準備を行います。

2-2 「ワード」とは

2-3 ワードを起動する

2-5 ワードの設定を確認する

2-6 表示倍率を変更する

2-7 日本語入力の状態を確認する

文字入力の準備！

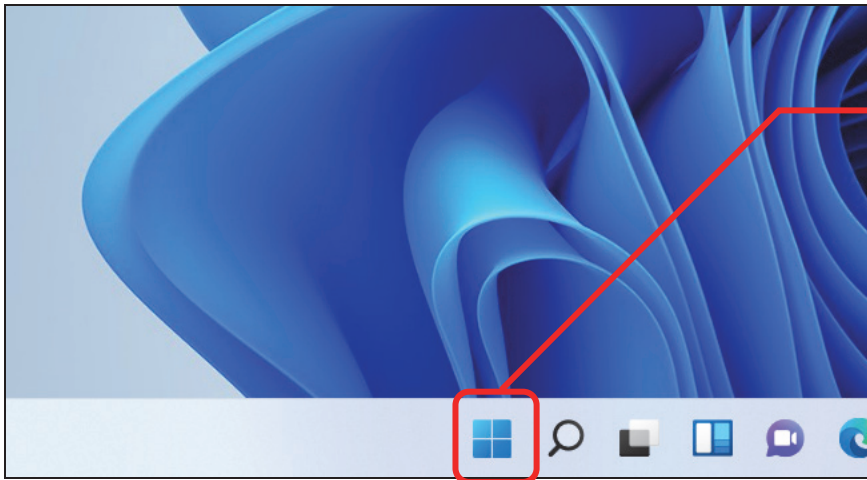


文字入力の練習で使う
ワープロソフト「ワード」に
関連する操作です。

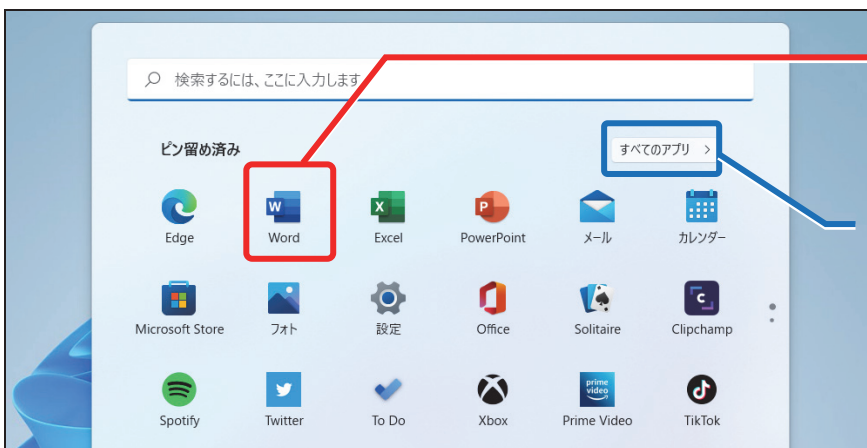


2-3 ワードを起動する

ワードを起動してみましょう。

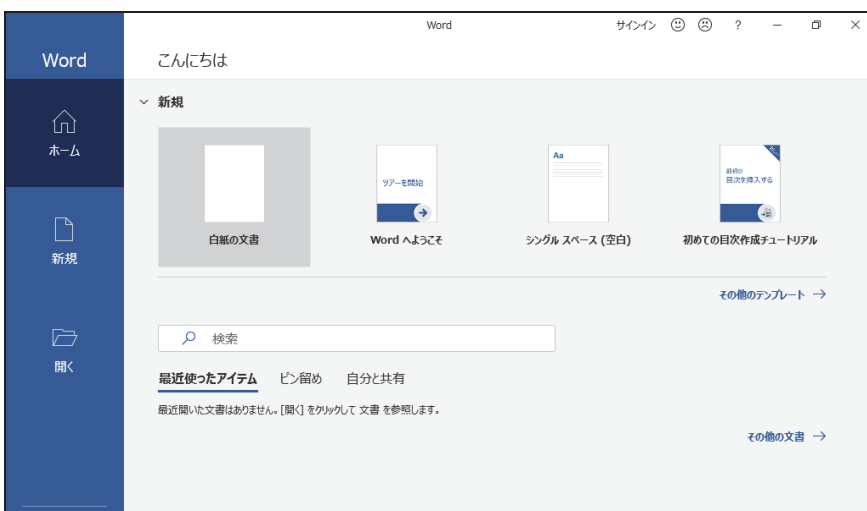


① [スタート] をクリックします。



② [Word] をクリックします。

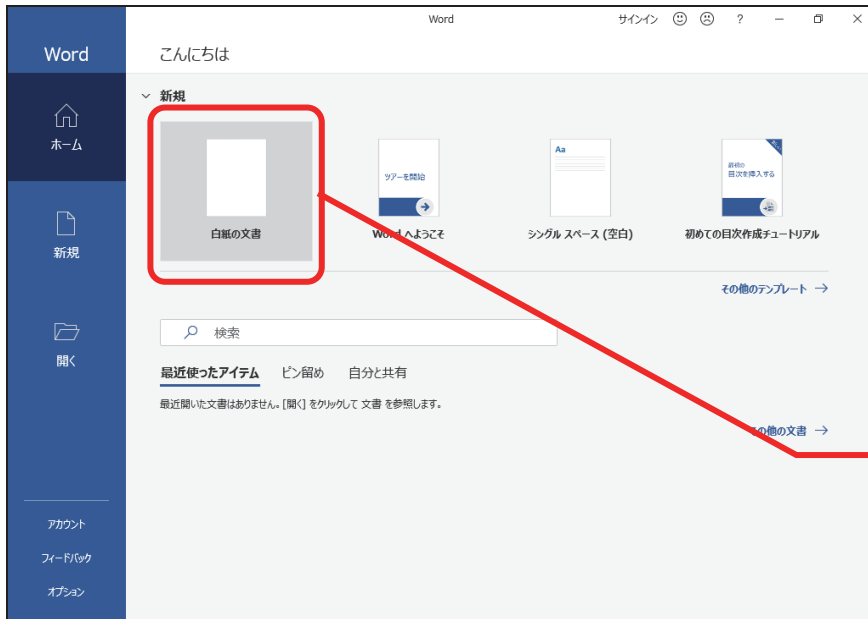
※ Wordが表示されていない場合は、
[すべてのアプリ] から選択します。



③ ワードが起動しました。

2-4 白紙の文書を用意する

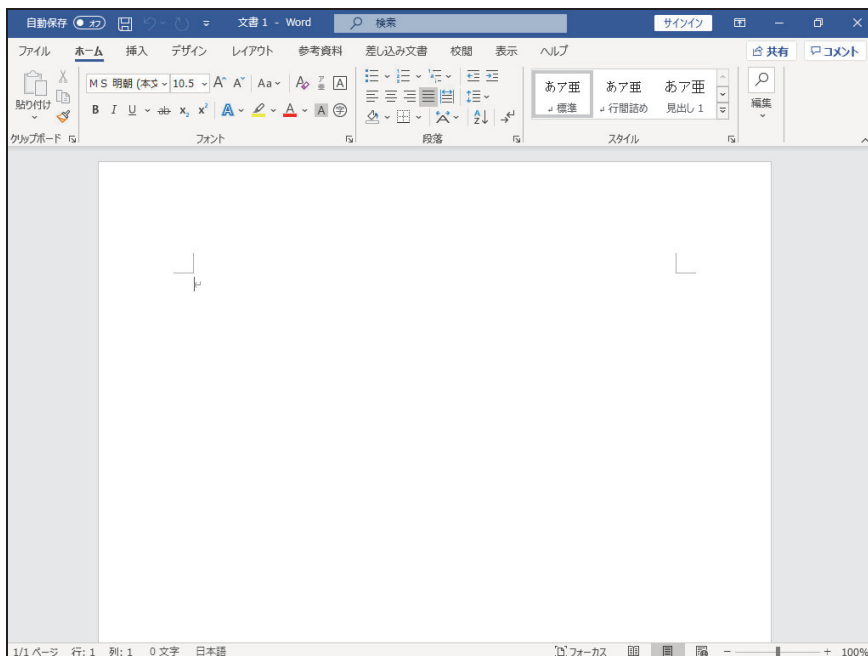
白紙の文書を用意してみましょう。



① ワードを起動します。

※ 前項の続きです。

② 「白紙の文書」をクリックします。



③ 白紙の文書が
用意されました。

第3章 文字入力1 (ひらがな・漢字)

3-1 本章で学ぶ内容

本章では、「ひらがな」と「漢字」の入力手順と、文字入力に必要なその他の操作や知識を学びます。

3-2 「ローマ字入力」と「かな入力」

3-3 ひらがなを入力する

3-4 文字を削除する

3-5 空白を入力する

3-6 改行する

3-7 カーソルを近くに移動する

3-8 カーソルを遠くに移動する

3-9 「っ」を入力する

3-10 「あいうえお」「っ」「やゆよ」を単独で入力する

3-11 漢字を入力する (通常の変換)

3-12 漢字を入力する (予測変換)

どれも必須の
操作ですよ!



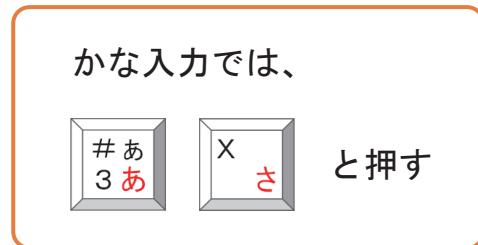
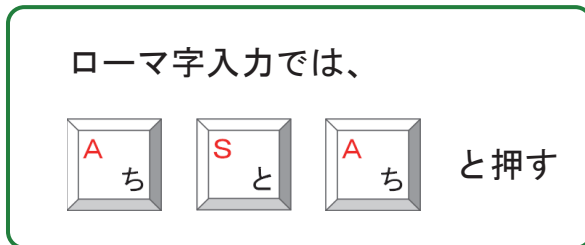
文字入力は、1文字ずつ入力していく地道な操作です。
ゆっくり焦らず練習していきましょう!



3-2 「ローマ字入力」と「かな入力」

文字の入力方法には、「ローマ字入力」と「かな入力」の2つがあります。それぞれ次のように入力します。

例：「あさ」と入力する場合



本書は「ローマ字入力」で進めていきます。

なぜ「ローマ字入力」なのか、理由を図で説明します。

下図は、日本語入力で使うキーを、各入力方法で比較したものです。

【ローマ字入力の場合】



【かな入力の場合】



上図のとおり、「かな入力」の方が使うキーの数が多く、さらに、これとは別にアルファベットのキーの配置も覚えなければならないので大変です。

そのため、「ローマ字になじみがない」という方も、長い目で見ればローマ字入力のほうが早く覚えられますので、頑張ってローマ字入力に進めていきましょう。

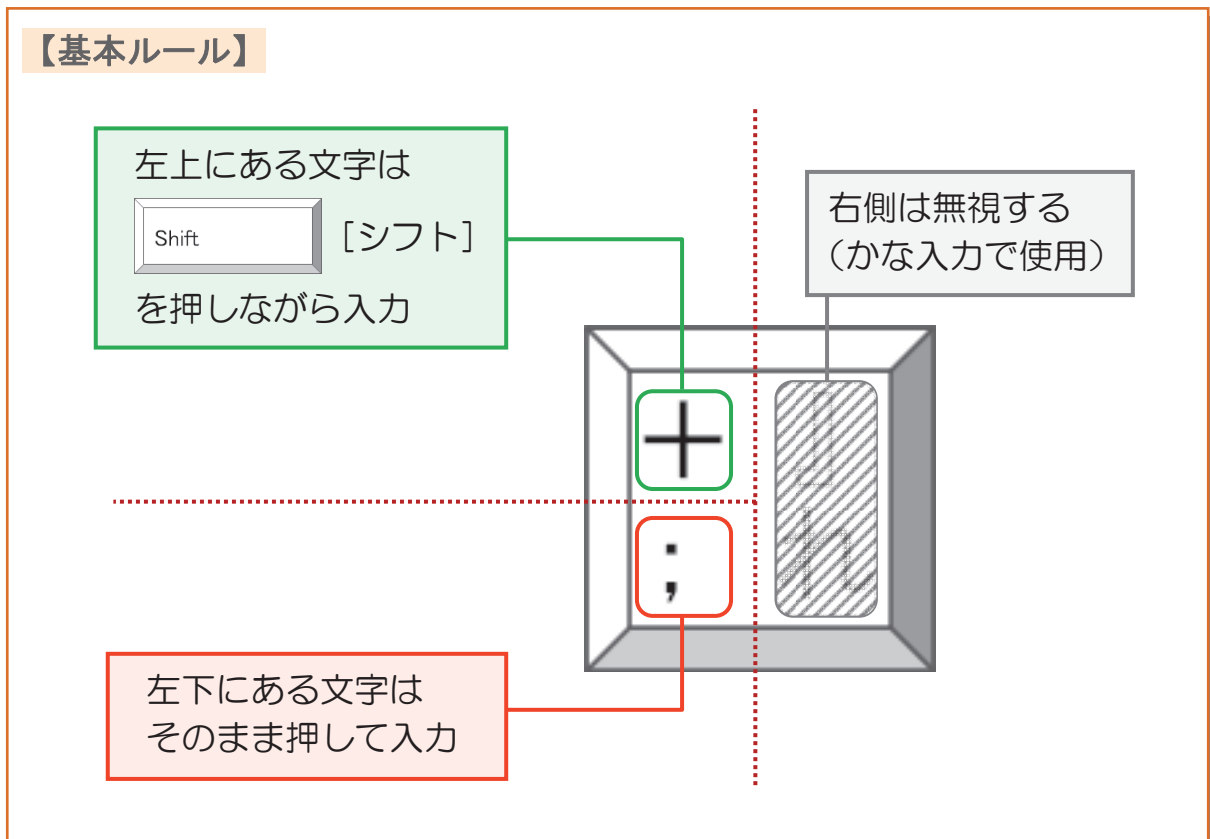
4-8 キーボードに刻印がある記号を入力する

キーボードに刻印がある記号の入力には、「基本ルール」と「例外ルール」があります。操作に入る前に、各ルールを図で確認しておきます。

まず、キーボードに刻印がある記号は、下図（色付きのキー）のとおりです。



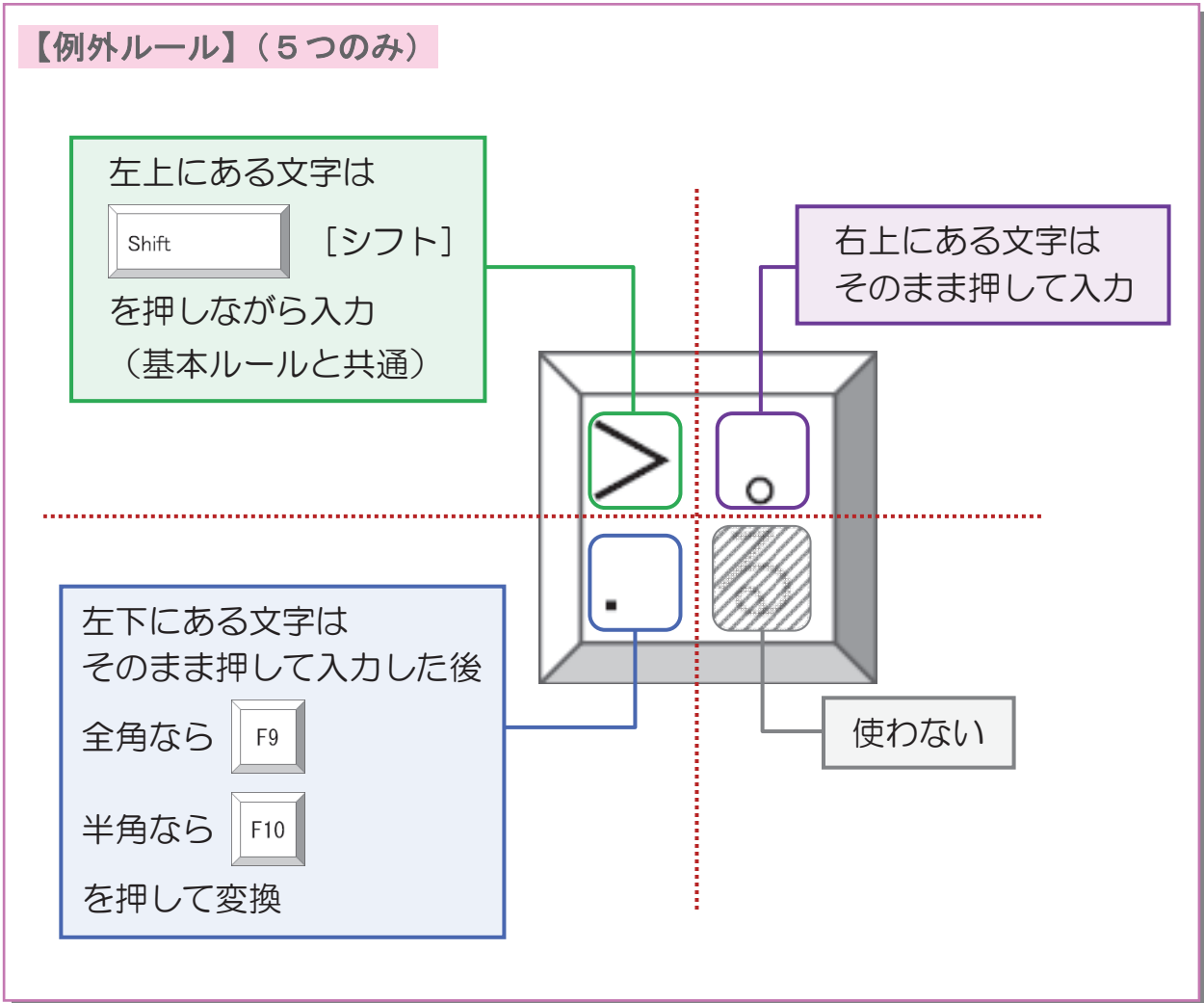
これらの入力は次のルールが基本です。



ただし、下図の5つ（ピンク色のキー）のみ、ルールが一部異なります。



これらのキーは
、（読点）。（句点）
「」（かぎカッコ）
などでよく使います。



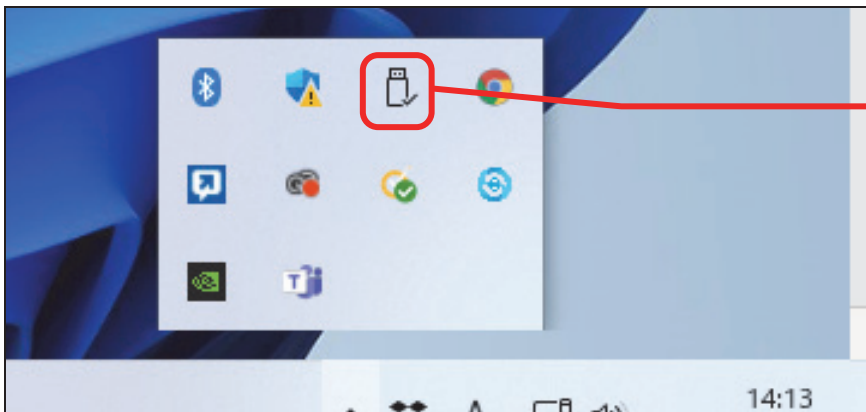
5-8 USB メモリを取り外す

パソコンの電源を入れたまま、USB メモリを取り外す場合は、次の手順を行ってから取り外します。

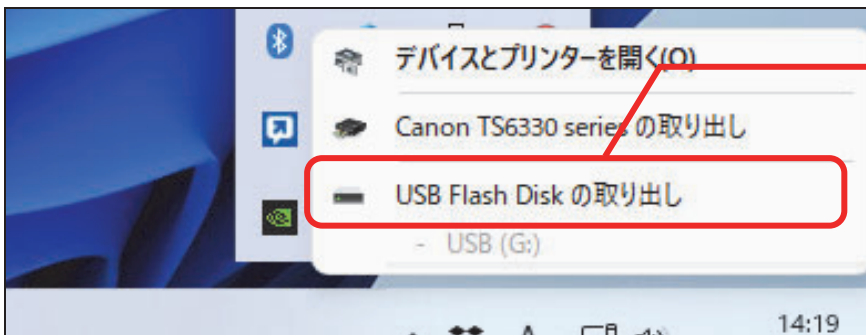
※パソコンの電源を切った後に取り外す場合は、この手順は不要です。



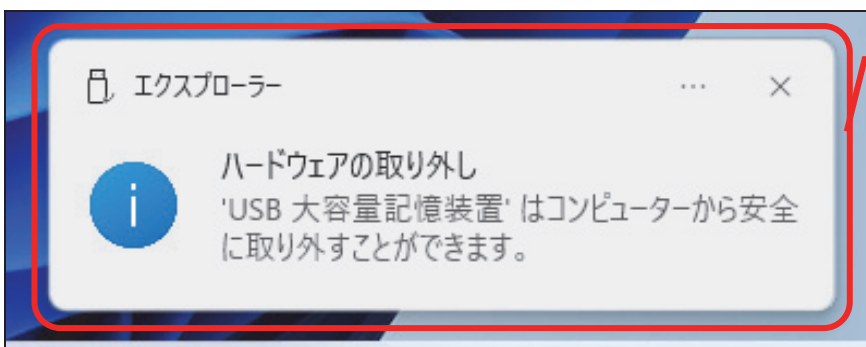
① 図の箇所をクリックします。



② 図の箇所をクリックします。



③ [〇〇〇の取り出し] をクリックします。



④ 図のように表示されたら、USBメモリを取り外します。

第6章 文字入力の便利機能

本章では、文字入力で知っておくと便利な機能を紹介します。

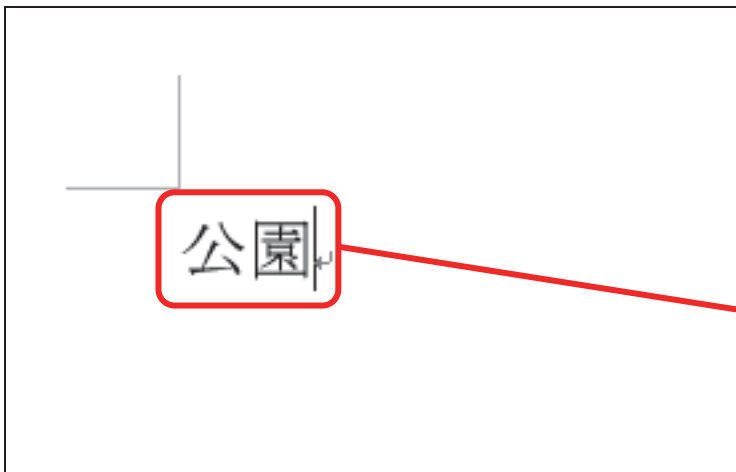
● 次項の準備をする

- ① ワードを開きましょう。(P.5)

6-1 再変換する

間違えて入力確定した単語を再変換する手順です。

「公園」を「講演」に再変換してみましょう。



- ① 再変換したい漢字を入力しておきます。
例：「公園」と入力

- ② 再変換したい漢字の後ろにカーソルを移動します。



- ③ 変換 を押します。